

広報ひだ

2020年

10月

No.201



クアオルト健康ウォーキング
「アルプス展望神秘の森コース」認定式
神岡町伏方 流葉温泉Mプラザ(9月6日)

もくじ

- 特集 令和元年度飛騨市決算報告 (2~5)
- 情報の広場 (6~13)
- 連載の庭 (14~15)
- 戸籍の窓 (16)
- まちの話題いろいろ (17~19)
- 飛騨市まちづくりレシピ (20)

✉ 飛騨市の情報をいち早くお届けします

「災害時の緊急情報」「生活に役立つ情報」等を市公式ホームページ、メール、SNSなどで配信しています。携帯電話でQRコードを読み取り、登録閲覧画面にお進みください。

飛騨市公式
ホームページ



ほっと知る
メールひだ



飛騨市
公式LINE



令和元年度 飛騨市決算報告

飛騨市の令和元年度決算が9月市議会において認定されました。

市民の皆さんから納められた市税や国・県からの支出金をどのくらい収入し、どのように使われたか、市の決算の概況についてお知らせします。

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	実質収支
一般会計	218億7,159万円	205億6,801万円	10億3,706万円
特別会計	82億694万円	80億4,967万円	1億5,727万円
企業会計	22億6,312万円	25億4,769万円	29億4,202万円

※企業会計には「実質収支」という考え方がないため、資金の剰余額を記載しています

■決算の概況

令和元年度の一般会計決算は、養護老人ホームや光園や複合児童福祉施設の整備などの大型ハード事業に加えて、平成30年7月豪雨による災害復旧費をはじめとした繰越事業の実施などから投資的経費が大きく伸びたこととで、一般会計の歳入決算額は前年度比11.3%増の218億7,159万円、歳出決算額は同13.0%増の205億6,801万円となり、歳入歳出差引額は13億3,587万円、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支（決算剰余金）は、前年度比8.0%増の10億3,706万円となりました。

特別会計全体では、実質収支は1億5,727万円となりました。

企業会計の資金の過不足を示す資金剰余額は、水道事業13億9,103万円、病院事業が15億5,999万円となっており、健全な事業運営が行われています。

市債現在高（借金）は258億6,296万円（対前年比▲12億7,120万円）、基金現在高（貯金）は154億8,719万円（対前年比+3億1,559万円）となり、将来を見据えた堅実な財政運営を行っています。

また、財政の健全性を示す財政健全化判断比率は、全ての項目で国の定める健全化基準を下回っており、良好な財政運営が行われていることを示しています。

▼一般会計主な歳入の状況（ ）内は前年比

市税 35億2,837万円

■市民税（▲3,771万円）
臨時的収益の減、受注や工事完成高の減、原材料の高騰等により、減益となった法人が多くあったことによる法人市民税の減少

■固定資産税（+9,226万円）
新增築家屋に対する課税や、新規の小水力発電施設の稼働など企業の設備投資による増加

地方交付税 73億8,822万円

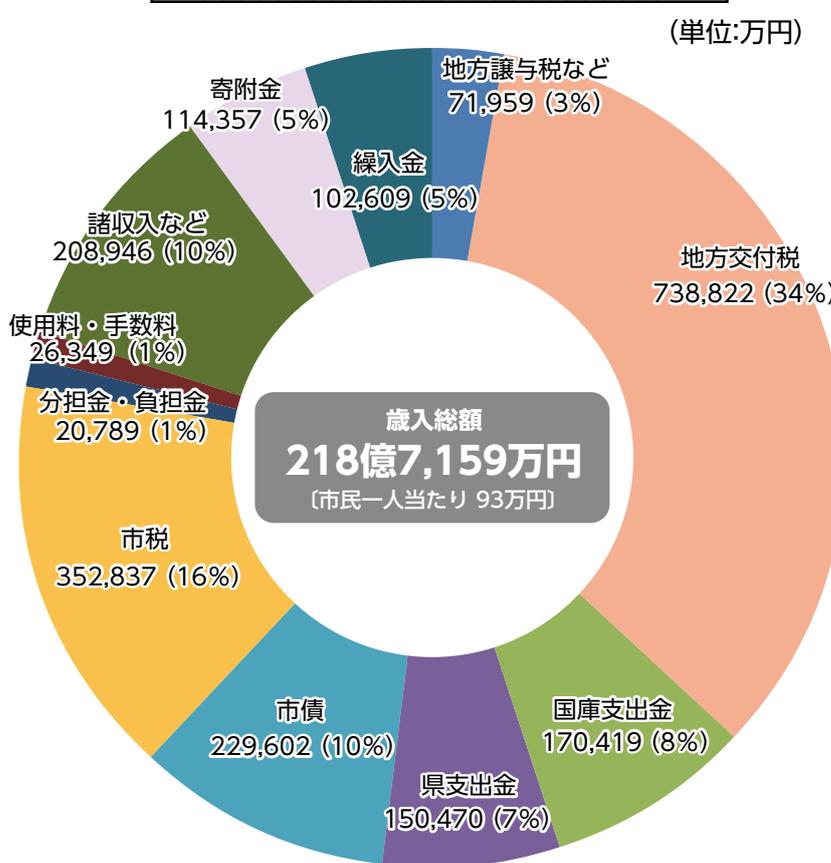
■普通交付税（▲1億903万円）
合併算定替加算額が終了したこと等による減少

■特別交付税（▲9,959万円）
暖冬により除雪費用の措置額の減や、大きな災害が発生しなかったことによる減少

寄附金 11億4,357万円

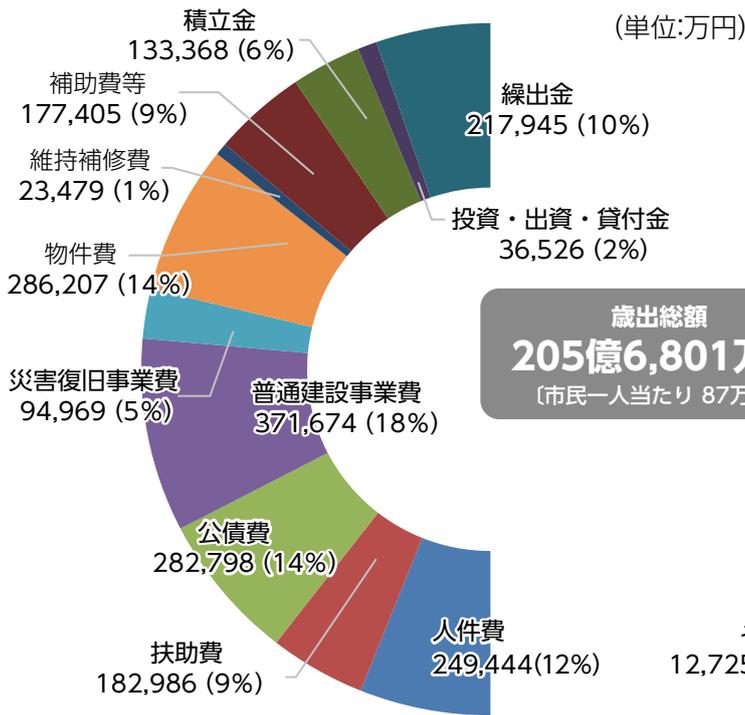
■ふるさと納税（+6億7,866万円）
返礼品の価格帯に幅を持たせたこと、寄附サイトの写真や表記の工夫をしたこと等による寄附額の大幅な増加

●一般会計歳入の内訳

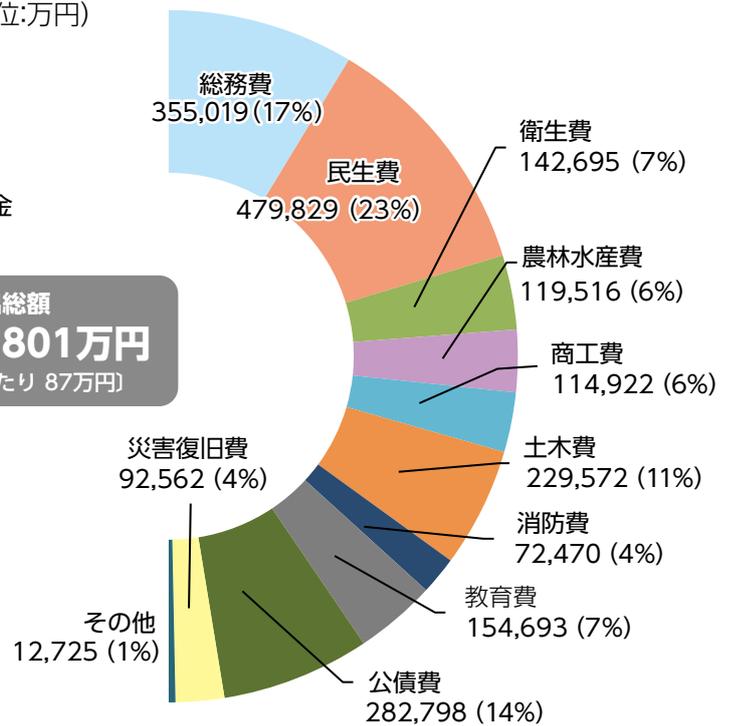


※表・グラフは表示単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります
※市民一人当たりは、令和2年4月1日現在の人口で算出しています

● 一般会計歳出（性質別）の内訳



● 一般会計歳出（目的別）の内訳



▼歳出の主な事業

民生費 47億9,829万円

- 養護老人ホーム和光園整備事業 …… 7億3,300万円
- 複合児童福祉施設整備事業 …… 2億3,600万円
- 放課後等デイサービス「きゃっち」開設 …… 389万円
- 宮川保育園再開準備 …… 113万円
- 買い物弱者支援事業 …… 402万円
- 医療・介護人材確保対策事業 …… 942万円



総務費 35億5,019万円

- ふるさと納税応援寄附金返礼事業 …… 3億2,838万円
- 市営バス等運行事業 …… 1億3,135万円
- WI-FI環境整備事業 …… 253万円
- 台湾新港郷との交流事業 …… 147万円
- 移住・空家流動化対策事業 …… 1,466万円
- 葉草ビレッジ構想推進プロジェクト …… 1,036万円



商工費 11億4,922万円

- まつり会館リニューアル整備事業 …… 1億2,874万円
- Mプラザ温泉施設改修事業 …… 7,106万円
- 企業の魅力情報発信事業 …… 174万円
- モノづくり事業者育成事業 …… 338万円

農林水産業費 11億9,516万円

- 新規就農者応援事業 …… 2,228万円
- 畜産独立就農者支援事業 …… 135万円
- 広葉樹のまちづくり推進事業 …… 1,863万円

教育費 15億4,693万円

- 小中学校空調整備事業 …… 2億5,642万円
- 小中学校ICT環境整備事業 …… 8,104万円
- ウォーキング推進事業 …… 666万円
- 地域歴史資源活用事業 …… 1,983万円



災害復旧費 9億2,562万円

- 平成30年7月豪雨に伴う土木施設等の災害復旧工事

衛生費 14億2,695万円

- まめとく健康ポイント事業 …… 206万円
- ごみ収集事業 …… 1億3,156万円

土木費 22億9,572万円

- 市道除雪事業 …… 1億3,510万円
- 古川祭屋台曳行支障電線等移設事業 …… 965万円
- 街並み環境整備事業 …… 6,840万円

●特別会計の決算状況

特別会計全体の実質収支は 1 億 5,727 万円となりました。

会計名	歳入決算額	対前年比	歳出決算額	対前年比	実質収支
国民健康保険特別会計	28 億 8,173 万円	▲ 4.3%	28 億 1,433 万円	▲ 5.0%	6,740 万円
後期高齢者医療特別会計	3 億 8,593 万円	▲ 0.4%	3 億 8,155 万円	▲ 0.4%	437 万円
介護保険特別会計	32 億 3,369 万円	▲ 0.1%	31 億 7,177 万円	0.1%	6,192 万円
公共下水道事業特別会計	9 億 1,658 万円	0.1%	9 億 1,449 万円	0.4%	209 万円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	1 億 7,406 万円	4.0%	1 億 7,195 万円	3.9%	211 万円
農村下水道事業特別会計	3 億 1,554 万円	0.1%	3 億 1,046 万円	▲ 0.3%	508 万円
個別排水処理施設事業特別会計	1,382 万円	▲ 0.6%	1,280 万円	▲ 0.6%	102 万円
下水道汚泥処理事業特別会計	1 億 5,360 万円	▲ 1.0%	1 億 5,360 万円	▲ 1.0%	0 万円
駐車場事業特別会計	452 万円	▲ 40.0%	99 万円	▲ 86.1%	354 万円
情報施設特別会計	9,745 万円	▲ 9.2%	8,829 万円	▲ 10.8%	917 万円
給食費特別会計	3,003 万円	▲ 11.9%	2,945 万円	▲ 12.0%	58 万円
計	82 億 694 万円	▲ 1.7%	80 億 4,967 万円	▲ 1.9%	1 億 5,727 万円

●企業会計の決算状況

会計名	収入決算額	対前年比	支出決算額	対前年比	資金剰余額
水道事業会計(収益的収支)	5 億 4,094 万円	▲ 1.8%	4 億 6,538 万円	▲ 4.4%	13 億 9,103 万円
水道事業会計(資本的収支)	4,141 万円	▲ 1.7%	2 億 6,689 万円	29.7%	
国民健康保険病院事業会計(収益的収支)	16 億 5,524 万円	▲ 3.6%	17 億 537 万円	▲ 4.8%	15 億 5,099 万円
国民健康保険病院事業会計(資本的収支)	2,553 万円	▲ 3.9%	1 億 1,005 万円	▲ 17.4%	
計	22 億 6,312 万円	▲ 3.2%	25 億 4,769 万円	▲ 2.6%	29 億 4,202 万円

●基金(貯金)の状況

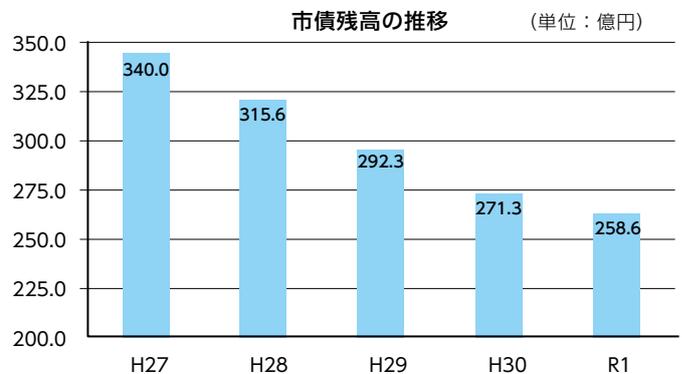
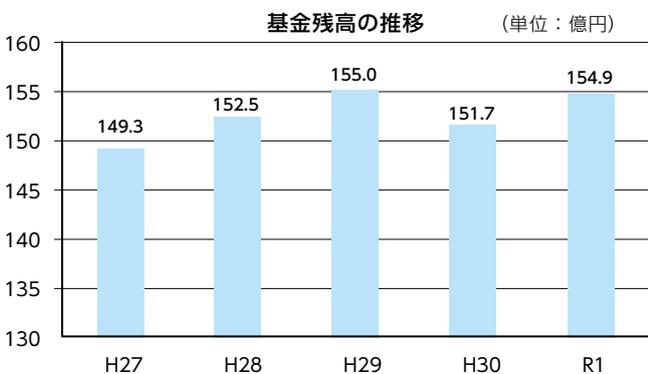
令和元年度は、流葉温泉 M プラザ浴室改修工事等に公共施設管理基金 1 億 4,400 万円、災害時の物資調達に対応するための防災備蓄品の購入等に防災基金 4,400 万円、また養護老人ホーム和光園の整備等に福祉事業基金 1 億 150 万円を活用しました。基金残高は、同じ規模の市町村や近隣の市町村より高い数値となっていますが、これは大規模災害などの突発的な事態に対処できるよう財政調整基金として 60 億～65 億円を確保する方針としているためです。

区分	基金残高(H30)	基金残高(R1)	前年対比
財政調整基金	63 億 1,311 万円	64 億 8,592 万円	2.7%
その他・特定目的基金	83 億 4,620 万円	84 億 6,289 万円	1.4%
運用基金	5 億 1,228 万円	5 億 3,838 万円	5.1%
計	151 億 7,159 万円	154 億 8,719 万円	2.1%

●市債(借金)の累積状況

令和元年度末の市債残高は、前年度から 12 億 7,120 万円減少し、258 億 6,296 万円となりました。市債残高は平成 25 年度以降 7 年連続で減少しています。単年度の公債費負担は高い状況が続いていますが、新規起債額の発行抑制等により、令和 3 年度以降は実質的な公債費負担額も大幅に減少すると見込んでいます。今後もプライマリーバランス(市債の新規借入額と返済額の差額)の黒字を維持し、将来負担の軽減を図る方針です。

区分	市債残高(H30)	市債残高(R1)	前年対比
一般会計	166 億 8,393 万円	162 億 3,353 万円	▲2.7%
特別会計	90 億 6,276 万円	84 億 773 万円	▲7.2%
企業会計	13 億 8,747 万円	12 億 2,169 万円	▲12.0%
計	271 億 3,416 万円	258 億 6,296 万円	▲4.7%



市民一人あたりの基金残高
65 万 7 千円
(平成 30 年度から 2 万 5 千円増)

市民一人あたりの市債残高
109 万 7 千円
(平成 30 年度から 3 万 2 千円減少)
※実質負担は 54 万 9 千円(交付税算入があるため)

※数値は万単位であるため、端数処理により、計や差引が合わない場合があります

飛騨市の財政状況について

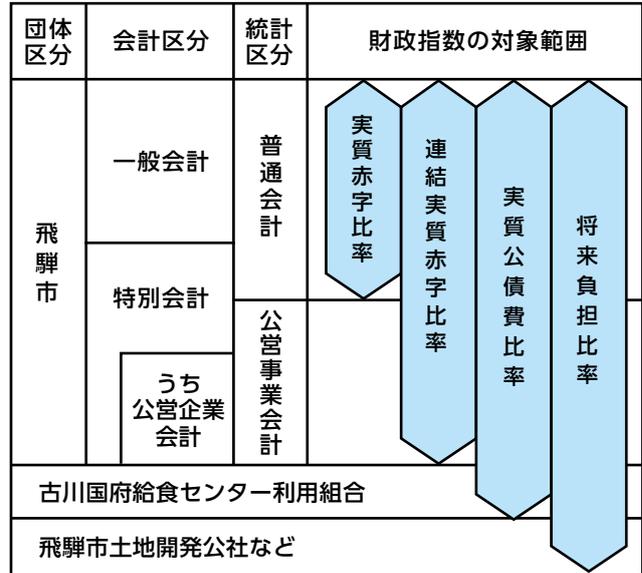
●財政健全化判断比率等の状況

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、市の財政状況を判断するための指標を公表します。

当市では、令和元年度も引き続き全ての項目で国の定める早期健全化基準を下回っており、財政の健全性が保たれているという結果が示されました。今後も、将来を見据えた堅実な財政運営に取り組みます。

	R1 数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.21%	20.0%
連結実質赤字比率	—	18.21%	30.0%
実質公債費比率	13.9%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	
資金不足比率	—	経営健全化基準 20.0%	

※赤字額や将来負担額がない場合は「—」で表示



▶意見書を湯之下副市長（右）へ提出する島田哲吉代表監査委員（中央）と徳島純次議会議長選出監査委員



●監査意見総括
本市の財政は、健全傾向は維持されているものの今後の人口減少に伴う地方交付税の見直しなど依存財源が抑制される傾向にあることが想定される。自主財源確保に向け積極的に取り組む、健全かつ公正な財政運営を強く望むものである。

【用語の説明】

扶助費……………児童手当や生活保護、障がい者支援に対する給付など
補助費等……………各種団体に対する補助金や負担金など
繰出金……………特別会計の運営に対する一般会計からの支出金など
普通建設事業費……………道路や公共施設の整備費用
特別会計……………特定の事業を行うため、一般会計とは別に設置される会計
企業会計……………地方公営企業法の適用を受け、営利的事業を行う会計
実質収支……………歳入歳出の差引額から翌年度に繰り越す一般財源を除いた額
収益的収支……………企業会計における日々の営業活動に関する経費とその財源
資本的収支……………企業会計における施設・設備を整備するための経費とその財源
実質赤字比率……………普通会計の赤字額が標準財政規模に占める割合
連結実質赤字比率……………全会計の赤字額が標準財政規模に占める割合
実質公債費比率……………公債費（市債の返済）等が標準財政規模に占める割合
将来負担比率……………将来負担すべき負債（市債等）が標準財政規模に占める割合
資金不足比率……………公営企業の資金不足額が事業規模に占める割合
早期健全化基準……………国が定める財政健全度の注意水準（イエローカード）
財政再生基準……………国が定める財政健全度の危険水準（レッドカード）
経営健全化基準……………国が定める経営健全度の注意水準（イエローカード）

市税……………市民税や固定資産税など市に納める税金
地方譲与税など……………国税などから一定の基準により地方に分配されるお金
地方交付税……………行政サービス水準確保のため国から交付されるお金
国庫・県支出金……………特定の事業に対して国や県から交付されるお金
諸収入など……………財産の売却や貸付、その他の収入
繰入金・繰越金……………基金の取り崩し・前年度から繰り越したお金
市債……………公共事業等の財源として国などから借り入れたお金
総務費……………徴税や防災、戸籍など行政運営全般に関する様々なお金
民生費……………子どもや高齢者、障がい者などの福祉対策に使われたお金
衛生費……………健康管理やごみ・尿処理などに使われたお金
農林水産業費……………農林水産業の振興に使われたお金
商工費……………民間企業の支援や観光振興に使われたお金
土木費……………道路や公園などの整備や維持管理に使われたお金
教育費……………小中学校の運営や文化・スポーツ活動の振興に使われたお金
公債費……………公共事業等の財源として借り入れたお金（市債）の返済
人件費……………市職員の給料・手当、議員・委員報酬など
物件費……………臨時職員の賃金、光熱水費、各種委託料など
維持補修費……………公共施設の修繕や道路除雪費など

問 財政課 ☎ 0577-62-8903

お知らせ

年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準以下の年金生活者を支援するために、年金に上乗せされて支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要となります。

■対象となる方

老齢基礎年金を受給している方(以下の要件をすべて満たしている方)

- ✓65歳以上である
- ✓世帯員全員が市民税が非課税
- ✓年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下である

障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方

- ✓前年の所得額が約462万円以下である

■請求手続き

①新たに年金生活者支援給付金をお受け取りいただける方

対象となる方には、日本年金機構から10月中旬頃に案内が届きます。同封のはがきに必要事項を記入し提出してください。

②年金を受給しはじめる方

年金の請求手続きと併せて年金事務所または市役所で請求手続きをしてください。

問 ねんきんダイヤル ☎ 0570-05-1165 (ナビダイヤル)

問 市民保健課(本庁) ☎ 0577-73-7464

お知らせ

コロナ時代をまめに暮らす 健康長寿3つの心得

加齢により、気力・体力など心身活力の低下した状態を「フレイル(虚弱)」といいます。健康と要介護の中間の状態で、放置すると健康や生活機能を損なう恐れがあります。フレイル(虚弱)にならないために、今できる工夫(運動・食事・交流)をしましょう。

1. 運動 「身体を動かして体力維持」

- ✓座っている時間を意識的に減らし、こまめに動く
- ✓家でもできる体操を行う(ラジオ体操、テレビ体操など)

※飛騨市公式 YouTube で公開および飛騨市ケーブルテレビにて令和2年11月～令和3年3月まで体操動画を放送予定です

2. 食事 「3食たべてバランスよく」

- ✓主食・主菜・副菜をバランスよく、1日3食たべる
- ✓高齢者は特に、たんぱく質(肉・魚・大豆・乳製品・卵など)をたべる
- ✓よく噛んでたべて、お口のケアも忘れずに

3. 交流 「人との交流を」

- ✓家族や友人、近くにいる者同士で意識して交流する
- ✓買い物や生活の支援、困ったときはお互いに支え合う

生活や体調など困りごとは地域包括支援センターまでご相談ください。

問 地域包括支援センター ハートピア古川内 ☎ 0577-73-6233

神岡窓口 ☎ 0578-82-1456

お知らせ

国民健康保険被保険者証(保険証)の更新について

国民健康保険被保険者証(保険証)について、現在お持ちの保険証は有効期限が令和2年10月31日となっています。新しい保険証は10月中旬に世帯主あて簡易書留にて郵送しますので、11月になっても保険証が届かない場合はお問い合わせください。

なお、今回の更新から更新時期が変更となります。今回の更新にてお送りする保険証の有効期限は令和3年7月31日となりますのでよろしくお願いいたします。

■有効期限

変更前：毎年10月31日

変更後：毎年7月31日

問 市民保健課(本庁)

☎ 0577-73-7464

お知らせ

お薬手帳は1冊にまとめましょう

■お薬手帳が何冊もあると・・・

飲んでいる薬のチェックが難しくなり、薬の危険な飲み合わせや、同じ薬を二重に処方してしまう恐れがあります。

■お薬手帳を1冊にまとめると・・・

災害時、緊急時やいつもと違う医療機関・薬局に受診しても、飲んでいる薬や治療歴がわかるので安心です。

薬について、医療機関や薬局、ケアマネジャー、訪問看護ステーション、介護サービス事業者などに伝えることで、各機関が連携することができます。

1冊にすべての情報を記入してこそのお薬手帳です。この機会に薬剤師等に相談し、1冊にまとめることをお勧めします。



問 市民保健課(本庁)

☎ 0577-73-7464

お知らせ

インフルエンザ予防接種費用の助成を拡大します

広報ひだ9月号でお知らせした「インフルエンザ予防接種の助成」について、重症化しやすい方々に対して次のように助成を拡大します。

	年齢等条件	助成額	予診票など
定期	予防接種日に65歳に達している方	市が全額助成 (自己負担なし)	水色の予診票を郵送しました
	60歳以上65歳未満で心臓や腎臓・呼吸器の機能に障がいがあり、身の回りの活動を極度に制限される方	市が全額助成 (自己負担なし)	古川・神岡町保健センターへ連絡してください
任意	19歳以上65歳未満で、基礎疾患を有し、主治医が予防接種を必要と認めた方	2,200円 (2,200円を超える部分は自己負担)	医療機関で準備してあります 医療機関で2,200円を引いた額をお支払いください

- ・10月1日現在で65歳に達している方には、水色の予診票を住所地へ郵送しました。
- ・10月2日以降に65歳になられる方で、インフルエンザ予防接種を希望される方は、お手数ですが、古川町保健センターまたは神岡町保健センターに連絡してください。予診票を郵送します。
- ・事前に医療機関に予約をしてください。
- ・妊婦・小児(生後6カ月から高校生世代まで)の助成については、広報ひだ9月号または、市公式ホームページ(QRコード)をご覧ください。

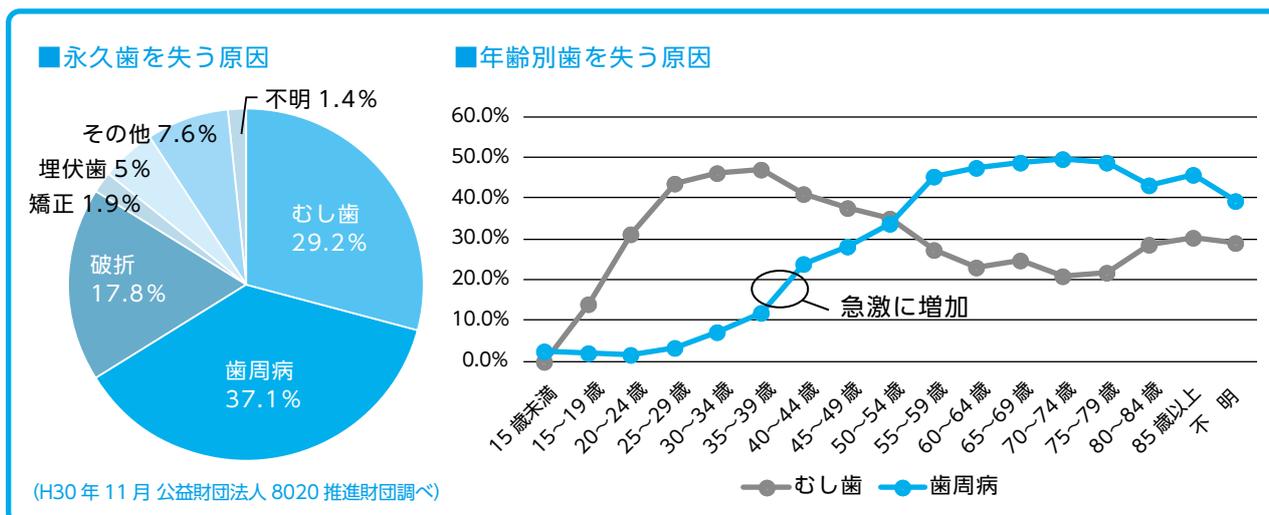
問 古川町保健センター ☎ 0577-73-2948
神岡町保健センター ☎ 0578-82-2233



お知らせ

歯周病検診を受けましょう

「歯周病」は、中高年がかかる病気と思われがちですが、若い世代でもかかり、30代後半からは、急激に増加します。そして、50歳ころには、むし歯を追い越し、60代以降では、約半分の方が、歯周病で歯を失っています。最近では、歯周病菌が「糖尿病」や「狭心症」「心筋梗塞」を悪化させるという研究が出ています。



市では、「歯周病検診」として、令和2年度中に40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳になられる方に対して、5月に飛騨市歯周病検診票を送付しました。まだ、歯周病検診を受けていらっしゃらない方(特に歯科の主治医がいらっしゃらない方)は、ぜひ受診してください。受診期限は令和3年2月28日までです。

問 古川町保健センター ☎ 0577-73-2948

【保健センターからのお知らせ】
10月1日～11月30日は「麻薬・覚醒剤乱用防止運動」期間です。

お知らせ

献血バスがやってきます

●血液が不足しています！

日本国内では、1日あたり約3,000人の患者さんが輸血を受けていると言われています。現在、輸血に使用する血液は、まだ人工的に造ることができず、長期保存することもできません。ぜひ多くの方々のご協力をお願いします！

●11月の献血バス

▶11月13日(金)

- ・ 9:30～11:00 神岡振興事務所
- ・ 13:30～16:00 飛騨市役所

問 古川町保健センター
☎ 0577-73-2948

お知らせ

岐阜県清流の国ぎふ推進補助金を活用しました

令和元年度岐阜県清流の国ぎふ推進補助金(補助率1/2)を活用し、次の事業を実施しました。

■市町村振興事業
飛騨市宿泊事業者緊急対策事業

問 総合政策課
☎ 0577-73-6558

お知らせ

おはなし会を再開しました

新型コロナウイルス感染拡大により休止していたおはなし会を再開しました。参加には申し込みが必要です。

- ①やんちゃっこタイム(飛騨市)
毎週土曜日 14:00～
- ②きらきらタイム(神岡)
毎月第1土曜日 10:00～
- ③ぴよぴよタイム(飛騨市・神岡)
毎月第4木曜日 10:00～
※乳幼児対象

問・申 飛騨市図書館
☎ 0577-73-5600

問・申 飛騨市神岡図書館
☎ 0578-82-1764

お知らせ

市・県民税第3期分の納期限は11月2日(月)です

■口座振替の方

納期限前日までに残高の確認をお願いします。

■納付書の方

納付書に記載の金融機関、コンビニ、スマートフォン決済アプリ等で納付してください。

毎月給与の支払いを受けている方は勤務先の事業所で給与から住民税を差し引く方法による納税ができる場合がありますので、事業主にご相談ください。

問 税務課 ☎ 0577-73-3742
各振興事務所(税務担当)

お知らせ

「さるぼぼコイン」による電子決済の拡充について

10月1日より、地域限定通貨「さるぼぼコイン」による電子決済で、飛騨市民病院の診療費や健診費用、市有公民館とスポーツ施設の施設使用料(一部)、および飛騨市美術館の入館料支払いが可能となりました。ぜひご利用ください。

問 飛騨市民病院 ☎ 0578-82-1150
飛騨市美術館 ☎ 0577-73-7496
スポーツ振興課 ☎ 0577-62-8030
生涯学習課 ☎ 0577-73-7495

お知らせ

違法な不用品回収業者についてのお願い

廃棄物として家庭から出される電器製品や粗大ごみなど、廃棄物の処分に「無許可」の回収業者を利用しないでください。市の許可や委託を受けずに家庭のごみを回収業者が収集することは、適正な処理が確認できないため、認められていません。

飛騨市では、(有)古城環境管理センター(古川町・河合町・宮川町)と(株)神岡衛生社(神岡町)の2社に限り、一般廃棄物収集運搬業の許可をしています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

問 環境課
☎ 0577-73-7482

お知らせ

忘れていませんか?「自賠責保険・自賠責共済」

自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反です。万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、自動車損害賠償保障法に基づき、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられています。自賠責保険・共済なしで運行することは法令違反ですのでご注意ください。

[参考]
国土交通省自賠責保険(共済)ポータルサイト URL <http://www.jibai.jp/>

問 税務課
☎ 0577-73-3742



お知らせ

タンクからの油流出事故に注意!!

事業場や一般家庭のタンクから灯油などの油類が漏れて、水路や河川に流出する事故が増えています。油が流れると、魚が死んだり水道や農業に大きな影響が出ます。水質事故の予防対策・事故発生時の的確な対応をとりましょう!!

■水質汚濁防止法に基づく通報を行う義務があります!

▼貯油施設※などの設置者は、事故などで油が流出・地下浸透した場合、応急処置と事故の届出(連絡)を行う義務があります。

※貯油施設:原油、重油、潤滑油、軽油、灯油、揮発油、動植物油を取り扱う施設

▼事故を起こしてしまった場合には、流出防止措置、オイルフェンスやオイルマットの設置など、被害の拡大を防ぎましょう。

▼直ちに岐阜県飛騨県事務所環境課または市役所環境課まで連絡してください。

問 岐阜県飛騨県事務所環境課
☎ 0577-33-1111

問 環境課
☎ 0577-73-7482

お知らせ

令和3年 飛騨市成人式について

未来を担う青年の新しい人生の門出を祝福し、令和3年飛騨市成人式を開催します。

■開催日

令和3年1月3日(日)

■会場と時間

【古川会場】

飛騨市文化交流センター 14:00～

【神岡会場】

神岡町公民館 14:00～

■対象者

平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれで、現在飛騨市に住民登録のある方、または中学卒業時に飛騨市に住民登録があった方。

■出欠確認

対象者の方に、11月上旬に成人式のご案内とともに出欠確認はがきを送付します。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、式典時間を短縮し例年とは異なる形で開催します

※成人式に関する最新情報は、市公式ホームページで随時お知らせします

問 生涯学習課 ☎ 0577-73-7495



お知らせ

10月は「里親月間」です

厚生労働省では毎年10月を「里親月間」と定め、里親制度の一層の普及啓発、里親支援に関する取り組みを行います。

里親制度は、さまざまな事情から家庭で暮らすことが難しくなった子どもたちに、温かい愛情と正しい理解をもった家庭環境の下での養育を提供する児童福祉法に基づく制度です。県では令和2年3月に「岐阜県社会的養育推進計画」を策定し、里親委託を積極的に進めることとしています。里親制度へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【里親相談会を開催します(参加費無料・申し込み不要)】

関心をお持ちの方はぜひお越しください。

■日時

10月25日(日)10:00～16:00

■場所

高山市民文化会館 303 会議室

■内容

里親制度、特別養子縁組制度
個別相談、里親体験談

■主催

岐阜県飛騨子ども相談センター(児童相談所)



上記の日以外でもご相談いただけますので、以下までお問い合わせください。

問 岐阜県飛騨子ども相談センター(児童相談所) ☎ 0577-32-0594

問 ひだ子ども家庭支援センターぱすてる ☎ 0577-37-1061

お知らせ

富山ドローンスクールによる無料説明会の開催

飛騨市と連携協定を締結している富山ドローンスクールによる無料説明会が開催されます。さまざまな分野でドローンの活用が進んでおり、国でもドローン操縦ライセンス制度が検討されています。この機会にぜひご参加ください。

※ライセンス等を取得できる無料の講習会ではありません

■日時

10月30日(金)18:30～

10月31日(土)10:00～

■場所

古川町公民館(総合会館)

■対象者

市民または市内の事業者(参加料無料)

■内容

- ・スクールの開講スケジュール
- ・ドローンのニュース、活用事例
- ・ライセンスについて、農業散布など

問 富山ドローンスクール

(学校法人北日本自動車学校)

☎ 076-441-1741

お知らせ

身体に障がいがある方のパソコン利用をサポート

パソコンの基本操作や一般的なアプリケーションの使い方、障がいに応じた入力支援機器の相談など、電話、訪問にて対応します。お気軽にお問い合わせください。(相談無料)

■対象者

飛騨市在住で身体障がい者手帳をお持ちの方



問 福祉メディアステーション

飛騨プラランチ

☎ 0577-73-3742

お知らせ

高山合同庁舎が高山駅西側に完成します

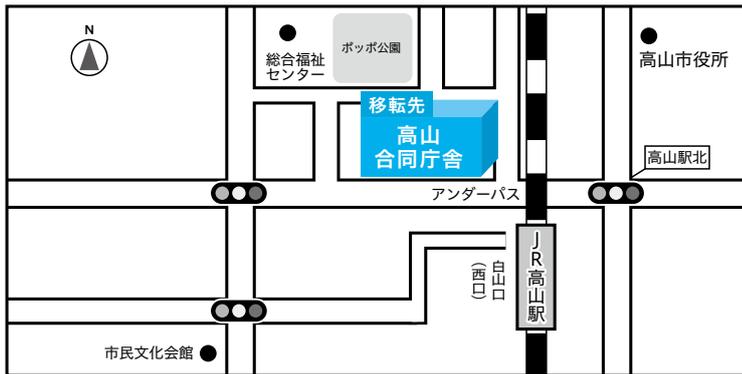
高山合同庁舎の完成に伴い、税務署やハローワーク、法務局などが、11月9日(月)から順次移転します。

■移転後住所等

〒506-8601 岐阜県高山市昭和町2丁目220番地 高山合同庁舎2階
代表番号：0577-32-1020※移転前後で番号に変更はありません

■最寄の交通機関

JR高山駅白山口(西口)から徒歩5分



問 高山税務署総務課 ☎ 0577-32-1021

イベント

生涯、飛驒の風土・心を描き続ける洋画家 小枝 利汎 展

古川町在住の小枝利汎氏は、1948年、高山市の徳永富士子の画塾で学んで以来、96歳になった今日に至るまで油彩画を描き続けています。この展覧会では、生涯にわたり朝市の風景や飛驒に暮らす人々、また飛驒の自然など、その風土や心を描き続けた、小枝氏の画業にせまります。

■開催期間

10月17日(土)～12月6日(日)
9:00～17:00 (入場は16:30まで)

■場所 飛驒市美術館

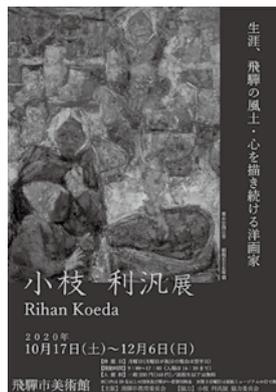
■休館日

月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

■観覧料

一般 200円、高校生以下無料

※無料開放日：家族ミュージアムの日(第3日曜日)



■催し物(参加費無料、事前申込不要)

【①オープニング 小枝 利汎×副館長 トークイベント】

小枝利汎氏がよせる、飛驒の風土・心を油彩に描くことへの想い、歩んできた道、影響を受けた人々等について、インタビュー形式でお話を伺います。

■日時 10月17日(土) 14:00～ ■場所 飛驒市美術館

【②副館長と絵を見て話そう！】

小枝利汎氏の絵から感じる、さまざまなおもい、印象、感情を言葉にすることで、鑑賞を深めます。

■日時 10月18日(日)、11月15日(日) 10:00～ ■場所 飛驒市美術館

問 飛驒市美術館 ☎ 0577-73-3288

イベント

高野千本桜夢公園の植樹会の開催について

平成14年から継続的に植樹が行われている高野千本桜夢公園にて今年度も植樹会が開催されます。お気軽にご参加ください。

■日時

10月25日(日) 9:00～11:00

■場所

高野千本桜夢公園(旧古川スキー場)

■内容

苗木30本を参加者の手で植樹します。

■その他

植樹終了後、11時から子どもを対象にサクラの木でキーホルダーをつくるワークショップを開催予定です。

※申し込みは、以下までお問い合わせください(お名前、住所、連絡先をお伝えください)

申・問 林業振興課

☎ 0577-62-8905

mail: ringyoshinkou@city.hida.lg.jp

募集

飛驒市美術館 日本画教室参加者募集

日本画の基本的な技法を学び、花や果物などの絵の小品を描きます。初めての方でも気軽に参加できますので、日本画に興味・関心のある方は、どうぞお気軽にお申し込みください。

■日時 11月8日、11月15日、
11月22日、11月28日の全4回
13:00～16:00

■場所 古川郷土民芸会館

■講師 熊崎 勝利氏(日本画家)

■対象 中学生以上

■定員 15人

■参加費 2,000円

■応募締切 10月23日(金)

■申し込み

美術館に設置してある募集用紙または、電話で申し込みください。

申・問 飛驒市美術館

☎ 0577-73-3288

募
集

年金相談のお知らせ

以下の日程で高山年金事務所の職員による出張年金相談を行います。事前の予約も可能ですので、ご希望の方はお問い合わせください。

■相談内容

- ①年金受給に関すること
- ②年金記録に関すること
- ③国民年金の免除申請、口座振替等の手続きについて など
この機会にぜひご利用ください。

■場所および日時

【神岡会場 神岡振興事務所】

11月11日(水) 10:00～15:00

【古川会場 飛騨市役所】

11月19日(木) 10:00～15:00

■持ち物

- ①年金手帳または年金証書
- ②運転免許証などの身分証明書
- ③印鑑(シャチハタ印以外)
- ④委任状(本人が来庁できない場合)

問 古川会場 市民保健課(本庁)

☎ 0577-73-7464

問 神岡会場 神岡振興事務所市民福祉係

☎ 0578-82-2252

募
集

ノルディックウォーキング 公認指導員の養成講習会

ウォーキング初心者の方や自信のない方、運動不足の方も、大歓迎です。楽しく健康なウォーキングについて学び、公認資格を取得してみませんか？申し込みなど詳細は以下までお気軽にご連絡ください。

■日時 11月21日(土)～22日(日)

※2日間の講習となります

■会場 古川町千代の松原公民館

■受講料

47,600円(ユニフォームや帽子、認定証など含む)のうち、20,000円を市で補助します。

※日時・会場等については、申込人数により変更となる可能性があります

※受講料の補助は先着順とさせていただきますのでご了承ください



問 スポーツ振興課

☎ 0577-62-8030

募
集

飛騨市・新港郷友好クラブ 開設 会員募集中

飛騨市では台湾新港郷とのより深い交流を推進していくため、「飛騨市・新港郷友好クラブ」を開設しました。これは飛騨市と新港郷の方がそれぞれのファン会員となり、定期的な新港ニュースペーパーのお届け、旅行に訪れた際には店舗等で10%オフなどの特典が受けられる他、今後会員間のツアーやさまざまな交流イベントを展開していきます。

入会は無料です。この機会にぜひご入会いただき、台湾新港郷について知ってみませんか。入会の申請はQRコードからお申込みいただくか、以下までお問い合わせください。



問 総合政策課

☎ 0577-73-6558

飛騨市・新港郷友好
クラブ入会申込フォーム▶



募
集

市営住宅入居者募集

公募住宅	新栄町団地	サン・アルプ旭C棟	山之村団地	西忍団地	杉原団地	打保住宅	森茂住宅
種類	特公賃	公賃	公賃	公賃	公賃	特定	特定
募集戸数	(単身用)1戸	(世帯用)1戸	(世帯用)2戸	(世帯用)1戸	(世帯用)2戸	(単身用)1戸	(単身用)1戸
所在地	古川町新栄町	神岡町殿	神岡町森茂	宮川町西忍	宮川町杉原	宮川町打保	神岡町森茂
構造・規模	RC造3階建	RC造6階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建
間取り	1K	2DK	2LDK	3LDK	4DK	2DK	1K
家賃	入居者の所得に応じて決定						
	駐車場使用料、共益費別途			共益費別途			

■敷金 家賃の3カ月分

■申込期間 10月23日(金)～10月30日(金) ■入居予定日 12月1日(火)

※RC造…鉄筋コンクリート造

- ・入居資格について、所得等の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください
- ・個人番号の記載箇所があるため郵送での受付ができません。飛騨市役所 都市整備課または各振興事務所まで直接ご提出ください

問 都市整備課 ☎ 0577-73-0153 (古川・河合・宮川) 神岡振興事務所(建設農林課基盤係) ☎ 0578-82-2254(神岡)



相談窓口情報を悩み別に検索できるサイト(QRコード)です。
電話でのご相談も受け付けています。

こころの健康相談統一ダイヤル Tel0570-064-556



情報の広場

かわら版

相談コーナー

相談名・相談内容	要予約	実施日	時間	場所	問い合わせ
行政書士相談 (相続手続、権利義務関係手続相談など)	○	11/11(水)	13:00~16:00	飛騨市役所	岐阜県行政書士会 ☎058-263-6580
若者就労相談 (若者を対象とした就労相談)	○	11/11(水)、18(水) 25(水)	13:00~16:00	古川町公民館	県若者サポートステーション ☎058-216-0125
ビジネスサポート相談 (売上拡大、経営改善など経営上の相談)	○	11/11(水)、12(木) 26(木)、27(金)	10:00~17:00	古川町商工会	古川町商工会 ☎0577-73-2624
		11/18(水)	13:00~17:00	神岡商工会議所	商工課 ☎0577-62-8901
ハローワーク出張相談 (職業相談、シルバー人材入会説明)	-	11/18(水)	11:00~15:00	古川町公民館	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144
働き方改革出張相談 (労働時間、人材確保・育成などに関する相談)	-	11/25(水)	13:30~16:30	飛騨市図書館 メディア編集室	ぎふ働き方改革推進支援センター ☎058-201-5832
こころの相談室 (精神保健福祉士によるこころの相談)	○	11/10(火)	13:00~15:00	ハートピア古川	古川町保健センター ☎0577-73-2948
こころの健康相談 (精神科医師によるこころの相談)	○	11/18(水)	13:30~15:00	神岡町保健センター	飛騨保健所 ☎0577-33-1111(内線312)
暮らしの相談 (就労・家計・ひきこもりなど暮らしに関する相談)	-	平日	8:30~17:15	ハートピア古川	地域包括ケア課 ☎070-2237-7730
もの忘れ相談 (もの忘れ、認知症の相談)	-	11/12(木)	9:30~11:30	神岡町公民館	地域包括支援センター神岡窓口 ☎0578-82-1456
		11/19(木)	9:00~12:00	望ほ一む 古川町金森町(踏切横)	地域包括支援センター ☎0577-73-6233

図書館においでよ

新着図書ピックアップ

一般向けのオススメ

児童向けのオススメ



『あなたのまわりの
怒っている人図鑑』

安藤 俊介／著 飛鳥新社

自衛警察、あおり運転、クレマー…
あなたのまわりで「怒っている人」を徹
底分析。「怒り」専門家による、怒りに
巻き込まれない、巻き込まないための
テクニックを紹介。



『はやしでひろったよ』

大久保 茂徳
監修 ひさかたチャイルド

木の葉、どんぐり、まつぼっくり。秋
のはやしは宝物がいっぱい!それらはど
こから来て、どこへいくのか。きれいな
写真とともに探ります。

問 飛騨市図書館 ☎0577-73-5600 <https://hida-lib.jp>



飛騨警察署からのお知らせ

『故人』宛ての ハガキにご注意を!

現在、全国的に新たな詐欺の手口が確
認されています。

「消費生活相談センター」を装い、封書
やハガキで「契約不履行」「民事訴訟」など
と書かれた文章が送り付けられるもので、
その多くは、既にお亡くなりになった「故
人」宛てとなっています。

事情が分からず心配になったご遺族が詐
欺グループに電話をかけてくるよう巧妙に
仕組まれた手口となっています。

スマートフォン専用アプリ「岐阜県警察
防犯アプリ」では、このような最新の犯罪
情報なども発信しています。ぜひ、以下QR
コードからご登録ください。



QRコード
(Android用)



QRコード
(iOS用)

問 飛騨警察署 ☎0577-73-0110



岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください
音声版には、CD（デジター編集）での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

●県の人口
1,977,334人 (1,129人減)
※令和2年7月1日現在 ※()内は前月との比較

ぎふチャン(8ch)データ放送で
「岐阜県からのお知らせ」も
配信中!

- ▶ 県政広報テレビ番組「ぎふ県政ほっとライン」
- ▶ 「清流の国ぎふ 岐阜県ミナモトだより」

ボタンを押して
地元情報をゲット!



今月のピックアップ情報

岐阜県公式ウェブサイトがリニューアルします!

10月1日より、岐阜県公式ウェブサイトを更新します。県民のみなさまの暮らしに役立つ情報を「見やすく」「使いやすく」「伝わりやすく」発信していきます。スマートフォンでも見やすいデザインの採用、外国語の自動翻訳など、新機能も追加しました。ぜひ、ご活用ください。

- ◆ リニューアル公開日 / 10月1日(木)
- ◆ URL / 岐阜県公式ウェブサイト【<https://www.pref.gifu.lg.jp>】
- ◆ 問 / 県庁広報課 ☎058(272)1115 FAX058(278)2506

リニューアルのポイント

- スマートフォンでも見やすいデザイン
- カラーユニバーサルデザインにも配慮
- 検索機能を強化し、使いやすさを向上
- 動画やSNSへアクセスしやすく
- 英語・中国語・ポルトガル語・タガログ語・ベトナム語の自動翻訳機能を追加



情報ボックス



県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マチイロ」でも公開中!
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります

- アイコン説明
- 📢 催し
 - 📢 募集
 - 📝 資格・研修
 - 💬 その他

「ぎふ木遊館オータムフェスタ」を開催します

木で遊び、木と触れ合う「ぎふ木遊館」で秋の祭りを開催します。(事前予約制)

- とき / 10月10日(土)、11日(日)
- ところ / ぎふ木遊館(岐阜市)
- 内容 / 積み木競争、輪投げ、木っ端すくい等
- 申込方法 / 前日までに申込先へ電話
- 申込先・問 / ぎふ木遊館 ☎058(215)1515

ぎふ木遊館 検索

「私の関ヶ原」写真コンテスト2020」の作品を募集します

関ヶ原古戦場、岐阜関ヶ原古戦場記念館の魅力を伝える写真を募集します。

- 募集期間 / 令和3年1月26日(火)まで(必着)
- 作品要件 / 8月1日(土)以降に関ヶ原町内で撮影された写真
- 応募方法 / 郵送、持参
- 申込先・問 / 関ヶ原写真コンテスト運営事務局 ☎0584(71)6132

私の関ヶ原 写真コンテスト2020 検索

人権相談窓口のご案内

新型コロナウイルス感染症に伴う不当な差別や偏見、いじめ、誹謗中傷等はあってはなりません。被害に遭われた方は、ひとりで悩まずご相談ください。

- 問 / 岐阜県人権啓発センター ☎058(272)8252(平日9:00~17:00) みんなの人権110番 ☎0570(003)110(平日8:30~17:15)

宇宙博企画展「おかえり!はやぶさ2」を開催します

今年12月に帰還予定の小惑星探査機「はやぶさ2」。その成果や、惑星探査の未来について、わかりやすく紹介します。

- とき / 10月24日(土)~令和3年2月1日(月)
- ところ / 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館(各務原市)
- 問 / 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 ☎058(386)8500

そらほく 検索

「秋の里山収穫祭」を開催します

<土日の催し> マルシェ、キッチンカー、地元野菜の販売、小動物のふれあい体験など

- <全日展示> ドライフラワー展示、押し花絵・写真等の展示
- とき / 10月3日(土)~11月3日(火・祝)
- ところ / ぎふ清流里山公園(美濃加茂市)
- 問 / ぎふ清流里山公園 ☎0574(23)0066

ぎふ清流里山公園 検索

SDGsに取り組みよう!



目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

県では、地域における再生可能エネルギーの地産地消の機運を高めるため、「エネルギー地産地消フォーラム」を開催しています。

- 問 / 県庁新産業・エネルギー振興課 ☎058(272)8835

岐阜エネルギー地産地消 検索



文化の窓

身近にある
遺跡の調査について



飛騨市にはさまざまな文化財がありますが、その中には埋蔵文化財と呼ばれる文化財があります。

埋蔵文化財とはその名の通り、「土地に埋蔵されている文化財」のことを指し、一般に「遺跡」と呼ばれています。地下に埋まっているため、一見して分かりにくいですが、埋蔵文化財は私たちの身近に存在しています。その範囲内で住宅の新築や道路工事等を行う場合は文化財保護法に基づき、届出が必要になります（届出様式は飛騨市のホームページよりダウンロードできます）。その後、届出の内容によって、工事の際に立会をさせていただいたり、試掘確認調査が必要になったりする場合があります。

試掘確認調査では規模によっても異なりますが、数日間にとわって、工事予定地に数メートル四方の溝を数か所掘ることが多いです。地面の下は何層にも分かれており、そこから土器や竪穴建物跡等が見つけられることがあります。最終的

には人の手が及んでいない自然に堆積した深さまで掘り進め、昔の人の生活の痕跡を確認した後、埋め戻しを行って調査は終了します。一度掘り起こした土は元の状態には一度と戻せないため、その間、写真や図面等の記録をとることも大切です。調査で見つかった土器等は、その後、付着した土を洗い流し（洗浄）、出土した場所等を書き込みます（注記）。そして、割れた状態で出土した破片をつなぎ合わせ（接合口）、図面に書き写す（実測）という整理作業を行います。そして調査の集大成として、調査結果をまとめた「報告書」を刊行します。刊行するまでに数年の年月が費やされる報告書は、後世にわたって残される大切な一冊であり、図書館やインターネット等で閲覧することが出来ます。



▶神岡町東町城跡で行われた試掘確認調査の様子

問 文化振興課 ☎ 0577-73-7496



自分が好きなことをする時間というもの、リラックスでき心を豊かにしてくれるばかりでなく、ストレス解消にもなり、しいては毎日の生きがいにもなります。そんな趣味を持つということは良いことではありますが、ここでよく考えていただきたいのが、「本当に心からその趣味を楽しんでいますか」ということです。一貫してひとつの趣味を続ける人もいますが、年代を経ることに変わってくる人もいます。編みかけの毛糸、揃いのユニフォーム、よく聞いていたレコードやCD、読みかけの本の数々、上達しないまま埃をかぶった楽器等、家のどこかに置きっぱなしになってはいませんか。本来、趣味と言われるものは、時間があるとなかろうと、やってしまうものなのですが、今は後回しになっているのなら、もうそれは趣味とはいえません。また、いつかやろうと思っただけ、そのいつかは大抵訪れないものです。かつて趣味と言っていた物について

考える時、せっかく高いお金を出して買ったのに、興味がなくなるといった簡単に処分できない、またはそれを見る度に、後ろめたさを感じているなら、思い切って手放すことも考えてはいかがでしょうか。人は絶えず変化していくものです。いつまでも過去の思いに捕らわれず、整理することで、思考もさっぱりとし、新しい趣味との関係を築けるかもしれません。

また、趣味が高じて、物を集めすぎるのも考えものです。物には自分で管理できる限界というものがありますし、置いておく場所にも限りがあります。何より自分がいなくなった時、家族の誰かがそれを喜んで引き継いでくれるのでしょうか。もしかししたら遺された物にうんざりするかもしれません。コレクションするのなら、厳選しながら徐々に減らすということも視野に入れる必要があります。

一人一人に与えられた時間は有限です。そのことを常に考えながら、これからもあなたの趣味を思いっきり楽しんでください。

月に一度、終活巡回相談日を開設しています。(要予約)

■10月30日(金)
河合振興事務所
9:00~12:00
宮川町公民館
13:00~16:00

問 予 飛騨市終活支援センター
(飛騨市社会福祉協議会内)

☎ 0577-73-3214

まめなかな

寒い季節の減塩の工夫 こっそり減塩のすすめ

8月号までの「まめなかな」で、飛騨市の高血圧者の多さと、塩分摂取量の多さについてお伝えしました。そこで、今月ほどのような減塩の工夫があるかご紹介したいと思います。

これから寒い冬がやってきます。食べる機会が増えるのは、汁物や漬物、鍋物、煮物などではないでしょうか。「味噌汁」は、だしを濃いめにとり、具沢山にすることで味噌の使用を抑えられます。また飲む回数は1日1回に留めておくのも減塩につながります。「漬物」は、古漬けよりも浅漬け・即席漬けの方が塩分が低めです。また酢漬けやマリネは塩漬けよりも塩分が低くなります。「煮物」は、最初から調味料を入れず、野菜に火が通ったところに調味料を入れて、食材の表面に煮からめると塩分を抑えられます。食材は表面積を多くするために薄く平らに切るとよいでしょう。「鍋物」は、

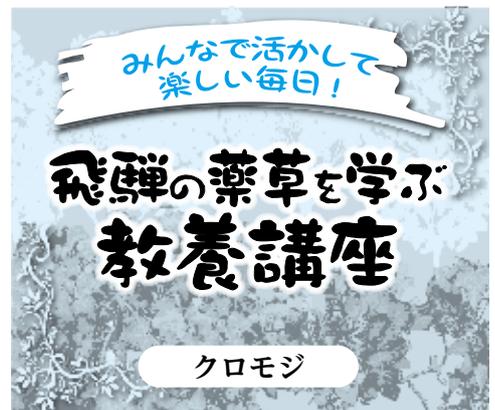
アサリや昆布、トマト、豚肉など「うま味」の強い食材を数種類重ねることで、味噌やしょう油などの調味料を減らすことができます。また、味付けは煮物と同様に、最後に調味料を加え表面だけに味をからめるようにするとよいでしょう。

これらの工夫は知ってはいるけどなかなか実行が難しいという方もいらっしゃると思います。普段取っている塩分の約7割は調味料から取っています。そこで、いつもの調味料を減塩タイプに変えて、簡単に減塩する方法もあります。しかし、減塩食品を使うのには抵抗がある、物足りない……という方には、普段の調味料と減塩調味料を半々づつあわせ、「こっそり」減塩してみてもよいでしょう。

「減塩食品＝味が薄い・おいしくない」というイメージをお持ちの方もいらっしゃるかもしれませんが、近年減塩食品の種類は増加しており、味もよくなってきました。調味料だけでなく、お菓子やおつまみ、インスタント食品など、さまざまな商品があります。減塩の一つの方法として、これらを利用し減塩に取り組んでみてはいかがでしょうか。



問 古川町保健センター
☎ 0577-73-2948



今年の夏はとても厳しい暑さでしたね。暑い日が続く日焼けや、汗のかき過ぎで肌が荒れたりします。冬の乾燥時期を前に早めにメンテナンスをしておきたいところです。

飛騨の薬草と言えば体感できるクズがとても人気ですが、薬草のイベントなどでは実はクロモジがとても高い人気を誇っています。クロモジは広葉樹。薬木ですね。

クロモジは、一般的に樹皮が緑地に黒斑点のような濃い色をしており特徴的なので一度見つけるとすぐ覚えることができます。

クロモジが人気の理由の一つとして、枝をポキッと折るとレモンのようなとても良い香りがするということがありますが、これはリモネンなどの成分の関係です。薬草といえば漢方薬のような匂い、木ならば一般的な木の香りをイメージしますが、誰も清涼感を感じる柑橘系の香りがとても意外なのでしょう。

クロモジに期待できる効能として湿疹、皮膚の炎症、皮膚病、皮膚掻痒症、肝臓病、胃腸炎、関節症があります。主に皮膚のトラブルに効果があり、どちらかというと枝を風呂に入れるような外用がおすすめです。飛騨市ではお茶として飲む方が人気です。

小枝を手に入れてきて煮出すと綺麗なピンク色で柑橘のような、スパイスのような爽やかな香りのお茶ができます。この薬草＝茶色というイメージを変える色合いの意外性も人気の一つなのかもしれません。小枝を採取する際は、細い枝ではなく少し太めの枝を使うと色も香りも良くなるでしょう。

クロモジのアロマオイルも市販されていますが大変高価のようです。そんな貴重なクロモジをとっても身近に感じることができるとは森が近く、広葉樹が多い飛騨市の良いところですね。ぜひ野山に出かけてみましょう。



村上光太郎「薬草を食べる」より

問 地域振興課 ☎ 0577-62-8904



9月30日現在(敬称略)

ご結婚

お名前 住所
 大森 弘幸 古川町上町
 中村 芽瑠萌 高山市
 一高 颯 古川町上町
 三輪 香 古川町上町

お誕生

お名前 住所 保護者
 〔古川町〕
 秋田 観帆 増島町 隼人・詩織
 中村 海翔 是重一丁目 康平・美遥
 古川 稜大 杉崎 裕規・恵子
 〔神岡町〕
 垣内 風香 殿(サンアルプ旭A) 雄大・鮎香

お悔み

お名前 住所 年齢
 〔古川町〕
 岡田 雪春 黒内 79
 金子 久子 大野町 92
 垣内 久子 下気多 75
 齋藤 允司 殿町 85
 向川原 安夫 下気多 91
 蒲 嘉彦 杉崎 95
 小笠原 完治 上町 76
 〔河合町〕
 中家 節子 元田 90
 〔宮川町〕
 都下 忠重 塩屋 81
 〔神岡町〕
 數井 佐多子 殿(森下町) 87
 中嶋 安一 船津(旭川2) 90
 山口 しず枝 殿(殿本町下3) 90
 船坂 和夫 殿(殿本町上3) 76
 相崎 富美 船津(仲町) 89
 和仁 正雄 野首 87

ご寄付

次の方々から温かいご寄付をいただきました
 〔飛騨市美術館へ〕
 山村 伊三雄 様 (古川町) 3冊
 細江光洋写真全集(1巻〜3巻)
 〔飛騨市市民病院へ〕
 有馬 智弘 様 (神岡町) 氏名のみ公表
 亥子会 様 (神岡町) 金十万円
 島田 昭彦 様 (富山市) 金三万円

『交通安全俳句』 飛騨警察署交通安全課長

玄関に キーを置いてけ 月の宴

飛騨神岡高校2年 井上 愛理さん

【作者の思い】

宴会に向かう大人の方には、飲酒運転をしないように、始めから車のカギは持たずに行って楽しんでもらいたいです。

9/2

山之村地区で初のデイサービスが開始

神岡町の山之村地区で2日、山之村初の介護サービス事業所「山之村デイサービスセンターまごの手」がオープンしました。

デイサービスは、同町殿の介護事業者「ななほし」が市から委託を受け、同町森茂の山之村診療所内で行い、毎週水曜日に同社のスタッフ2人とボランティア1人が訪問し、体操や茶会の場を提供します。また、飛騨市民病院長の理学療法士を講師に迎え、利用者ごとのリハビリを助言します。

初日は同地区に住むの高齢者ら5人が訪れ、体操や利用者同士のおしゃべりなどを楽しみました。

この日は「神岡ライオンズクラブ」と「経済クラブ十三日会」の寄付金贈呈式も行われ、両団体が連名で17万円をななほしに寄付しました。



9/5

魅力的な公園づくりを目指す

古川町高野の古川スキー場跡地に桜を植樹して整備を進める「高野千本桜夢公園」の現地を散策し、利用推進のアイデアを出し合う意見交換회가5日、同公園で行われました。

意見交換会は、住民らのさまざまな意見を取り入れた魅力的な公園づくりを目指すため、市が企画したもので、市内外から18人が参加しました。

参加者らは、市職員の案内で公園内の桜の木や周辺の森林のほか、整備が進む園内を見学しました。

ワークショップでは、「静かで騒音がない」「広葉樹と桜のコラボが良かった」「トイレが欲しい」などの意見や感想を出し合いました。参加者は「市民の方が訪れる公園になっていくことが楽しみ」と話していました。



9/6

飛騨市に3カ所目となる新コースが開設

自然の野山を歩いて治療するドイツの「気候性地形療法」を基本とした健康づくりの運動療法「飛騨市クアオルト健康ウォーキング」の新コース「アルプス展望神秘の森コース」の認定式が6日、神岡町伏方の流葉温泉Mプラザ周辺で行われました。

開設したコースは、同施設を発着とする約3.94kmで、道中で登る高度の合計を指す「累計高度差」は175mあり、全国でも屈指の運動強度となっています。また、高所からは北アルプスの雄大な景色が一望できます。

認定式では、都竹市長が日本クアオルト研究所（名古屋市）の大城孝幸社長から認定証を受け取りました。認定式終了後には、市民ら約30人と一緒に記念ウォーキングを楽しみました。



9/7

正しいコロナ対策で、楽しい修学旅行を

飛騨市民病院の医師で感染症の専門的知識を持つ、中林玄一先生が7日、神岡小学校で特別授業を行い、11月に実施予定の修学旅行に出かける児童へ新型コロナウイルスの正しい対策を解説しました。

中林先生は、飛沫のイメージを「ラメ」に例え「見えない飛沫を想像力で色付けして対策しましょう」と解説し、重要3点の「目・鼻・口」を守ることや他の人にうつさないために、マスクの着用や手洗いをきちんとすることなどを児童に呼びかけました。一方で、人との距離が確保できる屋外などでは、マスクを外してもよいことを伝えました。

中林先生は「対策は普段から意識しておくことが大切。みんなで対策を考えて、楽しい修学旅行にしてほしい」と話されました。



9/13 **人** 「特別支援教育の未来」シンポジウムを開催
人の特性を生かす教育や社会づくりを考える

多機能型通所施設「はびりす・ひだ」などを運営しているNPO法人はびりすと市が9月13日、古川町公民館で、「すべての人のGiftを生かす特別支援教育の未来」と題して、シンポジウムを開催しました。

午前には、「地域と専門家で作るまちづくり」をテーマにシンポジウムが行われ、大垣市の「いかわクリニック」の院長である井川典克さんをコーディネーターに迎え、「方眼ノート」を用いた自己啓発のトレーナーとして活躍する青木文子さん、飛騨市民病院小児科部長の中林玄一医師、都竹市長などがパネリストとして参加し、それぞれ思いを語りました。

午後からはワークショップもあり、子どもへの読み書き支援プログラムや子どもの発達をうながす方法を紹介する講座も行われました。



9/15 **和** 吉城高校家庭クラブ委員
光園へ手縫い雑巾を贈る

吉城高校の家庭クラブ委員の生徒らが9月15日、養護老人ホーム「和光園」に同クラブに所属する1年生が夏休みの課題で作った手縫いの雑巾約100枚を寄贈しました。

毎年この時期に生徒が同園の清掃活動を行っていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設への出入りが制限されているため中止となりました。

この日は、3年生の手嶋萌々子委員長と中川泉月副委員長が和光園を訪れ、松井芳嗣園長に雑巾を手渡しました。

2人は「1年生が1枚1枚丁寧に作った。去年のように清掃活動はできないが、役に立ててほしい」と話しました。



9/24 **親** 神岡町子育て支援センターで食育教室
親子で楽しくおはぎづくり

神岡町子育て支援センターで9月24日、食育教室が行われ、市内在住の未就園児の親子17組がおはぎづくりに挑戦しました。

この教室は、乳幼児期から親子で楽しみながら食育を学んでもらうことを目的に、今年初めて行われました。

この日は、市子育て応援課の藤田智子栄養士から「おはぎ」という呼び名の由来や作り方の説明の後、グループに分かれ、きなこあんこのおはぎを作りました。

参加者らは、米をすりこぎでつぶして団子状にした後、上手な手つきであんこをくるんだり、きなこをまぶしていました。試食会では、完成したおはぎを親子でおいしそうにほおぼっていました。



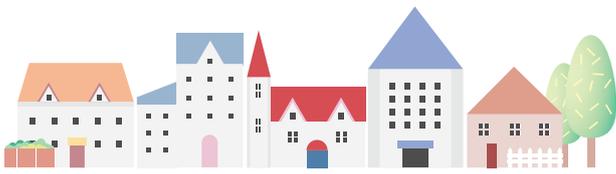
9/25 **受** 宇宙まるごと創生塾飛騨アカデミーが「清流ミナモ賞」を受賞
賞の喜びを報告

県の「清流ミナモ賞」を受けた神岡町のNPO法人「宇宙まるごと創生塾飛騨アカデミー」の川上佳洋理事長が9月25日、市役所を訪問し都竹市長に受賞を報告しました。

同アカデミーは、市内の自然やスーパーカミオカンデなど神岡町で行われている最先端の宇宙科学研究を活用し、幅広い年代の方々に対して学びの場を提供してきました。また、神岡鉱山坑内の探検ツアー「ジオ・スペース・アドベンチャー」の開催や、ひだ宇宙科学館カミオカラボの運営も担っています。

川上理事長は「県から高い評価をいただいてありがたい。今後もレベルの高い学びの場を企画していきたい」と話されました。





9/28

新型コロナ対策 介護・宿泊事業者連携協定締結式 コロナ禍の介護医療体制の充実へ

市内の介護施設で新型コロナウイルス感染者が発生した場合に、施設の運営を継続するため、9月28日、市内の介護、宿泊事業者と市との間で連携協定を締結しました。

この協定は、介護事業者に派遣可能な職員を登録してもらい、1人当たり3万円を給付するほか、実際に派遣した場合には、職員本人に日当3千円、派遣元の事業者には10万円を給付します。宿泊施設に対しては、感染症が発生した入所施設の職員が感染拡大を恐れて帰宅できない場合、部屋を提供すると共に、その宿泊費用を市が全額補助します。

この日は、市役所で連携協定の締結式が行われ、市と4介護事業者、2宿泊事業者の代表が協定書を交わしました。



9/18
9/30

介護事業者が感染防護衣の着脱方法を学ぶ 新型コロナウイルス感染症対策防護衣着脱研修会

介護施設内での新型コロナウイルスの感染を防ぐため、感染防護衣の着脱研修会が、9月18日と30日に開催されました。

この研修は、医療、介護、保健などの事業所で構成される連携グループ「高原郷ケアネット」が介護崩壊を予防するために提案されたもので、飛騨市民病院の看護師2人が講師となり、市内および上宝地区の介護13事業者30人が参加しました。

参加者はフェイスシールド、マスク、ガウン、キャップ、手袋の着脱を体験。着用時はマスクに隙間を作らない、髪はすべてキャップに入れる、脱衣時は防護衣の表面に触れないよう裏返ししながら脱ぐ、手指消毒を繰り返し行いながら脱ぐなど、ポイントを押さえながら熱心に学びました。



市民ライターがまちの話題をお届け!! 広報ひだまち特派員レポート

5月から採用している市民ライター「広報ひだまち特派員」が市内のさまざまな話題をお届けします。
(特派員：水樹 華・岡田 直樹)

9/21

飛騨市美術館「親子でつくろう!石こうワークショップ」 かわいらしいミニスタンドづくり

飛騨市美術館主催の「親子でつくろう!石こうワークショップ」が9月21日、古川郷土民芸会館で行われ、保育園児と小学生の親子連れら合わせて11人が参加し、かわいらしいミニスタンドをつくりました。

参加した子どもたちの中には石こうに加える水の量を間違えてドロドロに仕上がって作り直したり、土台に針金を固定できずにお母さんの手を借りる子どもも。それでも好きなイルカやアニメキャラクターなどを楽しそうに描いたりしていました。

参加者は「この連休はどこにも連れて行けなかったのが、子どもたちの好きな工作が楽しめて良かったです」と話していました。



9/23

神岡中文化部生徒から千羽鶴のエール コロナ終息を願って、感謝と元気を届ける

神岡中学校文化部の生徒7人が、地域のためにできる活動の一つとして9月23日、千羽鶴(千羽以上)を飛騨市民病院に届けました。

この千羽鶴は、コロナ禍で地域住民の健康を守っている医療従事者の方々への感謝、地域の方々への力になりたい、そしてコロナの終息を願い、休校明けの6月から8月に部員17人が制作したものです。

この日は、文化部部長の3年生中島彩音さんが岩崎美幸看護部長に千羽鶴を手渡しました。中島さんは「部員それぞれ持ち帰って家族も一緒に折るなどし、千羽以上となった。大きな鶴には部員みんなのサインも書き思いが伝わるように祈りをこめた」と話していました。



飛騨市まちづくりレシピ

まちづくりって特別なことじゃなく、みんなの暮らしがちょっと豊かになる活動。
飛騨市内で活動されているまちづくり団体を紹介していきます。
気になる活動があれば、気軽に参加してみませんか？

ヒダプラス
HIDAPLUS

とにかくやってみなかな!

やってみよう展実行委員会



▲今年もたくさんの作品が集まりました



▲真剣に選考します



▲熊本地震の被災地に岐阜の愛を送りました!

皆さんは飛騨市で「子どもぞうきんコンテスト」が毎年開催されているのを知っていますか？市内の中学校の家庭科の授業などを担当していた代表の竹本さん。その中で、裁縫などに触れた経験の少ない子どもたちが増えているなど感じたそう。飛騨市はものづくりの町。手仕事の楽しさを伝えていきたい、まずは楽しくものづくりに触れてもらおうと、ぞうきんコンテストを始められました。

今年にはコロナの影響もあり、ぞうきんコンテストからマスクコンテストにされました。休校の影響もあったものの、今年も100点以上の作品が集まりました。

昨年はオリンピックをテーマに、聖火リレーの沿道で使ってもらおうと作品を東京都葛飾区に寄付されたり、その前は熊本地震や糸魚川大火などの被災地に応募作品を寄付されたり。市外での認知、応募も増えてきたこのコンテスト。以前には新聞報道で活動を知った縫製工場が、「ぜひ使ってほしい」と段ボールいっぱい縫い糸を寄付してくれたこともありました。現在も大事に各学校での指導の際に使われているそうです。

「子どもたちに、甲斐性を付けて欲しい」と語る竹本さん。みんなが当たり前に針仕事ができたり、欲しいと思ったものを作れる知識と柔軟な発想を持ってもらえるようになるのが目標ですと語ってくださいました。

今年のマスクコンテストの作品は古川町公民館、また、交流センターでの福祉のつどい映画祭で展示されます。子どもたちの力をぜひご覧になってください。

皆さんは飛騨市で「子どもぞうきんコンテスト」が毎年開催されているのを知っていますか？市内の中学校の家庭科の授業などを担当していた代表の竹本さん。その中で、裁縫などに触れた経験の少ない子どもたちが増えているなど感じたそう。飛騨市はものづくりの町。手仕事の楽しさを伝えていきたい、まずは楽しくものづくりに触れてもらおうと、ぞうきんコンテストを始められました。

今年にはコロナの影響もあり、ぞうきんコンテストからマスクコンテストにされました。休校の影響もあったものの、今年も100点以上の作品が集まりました。

昨年はオリンピックをテーマに、聖火リレーの沿道で使ってもらおうと作品を東京都葛飾区に寄付されたり、その前は熊本地震や糸魚川大火などの被災地に応募作品を寄付されたり。市外での認知、応募も増えてきたこのコンテスト。以前には新聞報道で活動を知った縫製工場が、「ぜひ使ってほしい」と段ボールいっぱい縫い糸を寄付してくれたこともありました。現在も大事に各学校での指導の際に使われているそうです。

「子どもたちに、甲斐性を付けて欲しい」と語る竹本さん。みんなが当たり前に針仕事ができたり、欲しいと思ったものを作れる知識と柔軟な発想を持ってもらえるようになるのが目標ですと語ってくださいました。

今年のマスクコンテストの作品は古川町公民館、また、交流センターでの福祉のつどい映画祭で展示されます。子どもたちの力をぜひご覧になってください。

皆さんは飛騨市で「子どもぞうきんコンテスト」が毎年開催されているのを知っていますか？市内の中学校の家庭科の授業などを担当していた代表の竹本さん。その中で、裁縫などに触れた経験の少ない子どもたちが増えているなど感じたそう。飛騨市はものづくりの町。手仕事の楽しさを伝えていきたい、まずは楽しくものづくりに触れてもらおうと、ぞうきんコンテストを始められました。

今年にはコロナの影響もあり、ぞうきんコンテストからマスクコンテストにされました。休校の影響もあったものの、今年も100点以上の作品が集まりました。

昨年はオリンピックをテーマに、聖火リレーの沿道で使ってもらおうと作品を東京都葛飾区に寄付されたり、その前は熊本地震や糸魚川大火などの被災地に応募作品を寄付されたり。市外での認知、応募も増えてきたこのコンテスト。以前には新聞報道で活動を知った縫製工場が、「ぜひ使ってほしい」と段ボールいっぱい縫い糸を寄付してくれたこともありました。現在も大事に各学校での指導の際に使われているそうです。

「子どもたちに、甲斐性を付けて欲しい」と語る竹本さん。みんなが当たり前に針仕事ができたり、欲しいと思ったものを作れる知識と柔軟な発想を持ってもらえるようになるのが目標ですと語ってくださいました。

今年のマスクコンテストの作品は古川町公民館、また、交流センターでの福祉のつどい映画祭で展示されます。子どもたちの力をぜひご覧になってください。

基本情報

設立：平成17年
メンバー：約15名
活動地域：飛騨市内
主な活動：やってみよう展の運営

10/15～11/1 古川町公民館での展示
11/8 福祉のつどい映画祭での展示



▲昨年はオリンピックがテーマ

▼葛飾区長さんにお渡しに行きました



飛騨市のまちづくり最新情報はこちら▶

<https://www.city.hida.gifu.jp/site/hidaplus/>



人口の動き (10月1日現在 住民登録人口)

男	女	計	世帯数
11,385	12,118	23,503	8,885
出生 5		転入 36	
死亡 20		転出 35	
高齢化率 39.26%			

消防の状況 (9月30日現在)

	火災	救急
飛騨市	6	700
その他 (管外出動)	0	0
前月比	1	78

交通事故の状況 (9月30日現在)

	人身交通事故		物損交通事故
	件数	死者 傷者	
本年累計	10	3 3	272
昨年同期	14	1 2	363
増減	-4	2 1	-91